

学校訪問シリーズ 90

大分市立敷戸小学校、植田東中学校 はばたき分校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「自分に自信をもち、たくましく生きぬく児童生徒の育成」と定め、学力保障と気持ちをコントロールする力を中心に、児童心理治療施設「愛育学園はばたき」と連携しながら、「教育」の領域から「総合環境療法」の一翼を担う学校づくりを行っています。

それぞれの子どものアセスメントに基づいた合理的配慮の視点から様々な手だてを講じています。特に今年度は個々に応じたICTの活用を取り入れ、全職員が提案授業を行い、意欲的に学ぶ子ども達の育成に効果を上げています。



NO.504 2022年11月 はばたき分校

自信をもつ

自分らしさを表現する。
自分にしかつくりえない、世界に一つだけの作品をつくる。

授業から学ぶ

子ども達の苦手なことについての分析が行われているので、その点を補うためにタブレットや大型モニタの効果的に使っています。

また、子ども達自身が、ワークシートとタブレットを選ぶような自己決定ができており、主体的に学ぶための個別最適学習だと感じました。

子どもが1人の授業においても、一方的に教えこむことなく、子どもの発言から課題をつくり深い学びへつなげる対話は見事でした。

そのような、安心安全な空間から、子ども達が助け合う場面も多くみることができました。全てはアセスメントから始まる。そのようなことを学びました。



NO.504 2022年11月 はばたき分校

たくましい

立って発表するのは勇気がいる。けれど、認めてくれる先生や仲間がいる。だから、できる。



NO.505 2022年11月 はばたき分校

生き抜く

困った時には周りに手助けを求める。そのような友達の困りに素早く反応する。



NO.504 2022年11月 はばたき分校

安心して学べる

困った時には、黒板にヒントがある。わかるまで教えてくれる先生がいる。学び合う仲間がいる。